

Ⅰ 従業地・通学地結果の概要

従業地・通学地による人口と産業

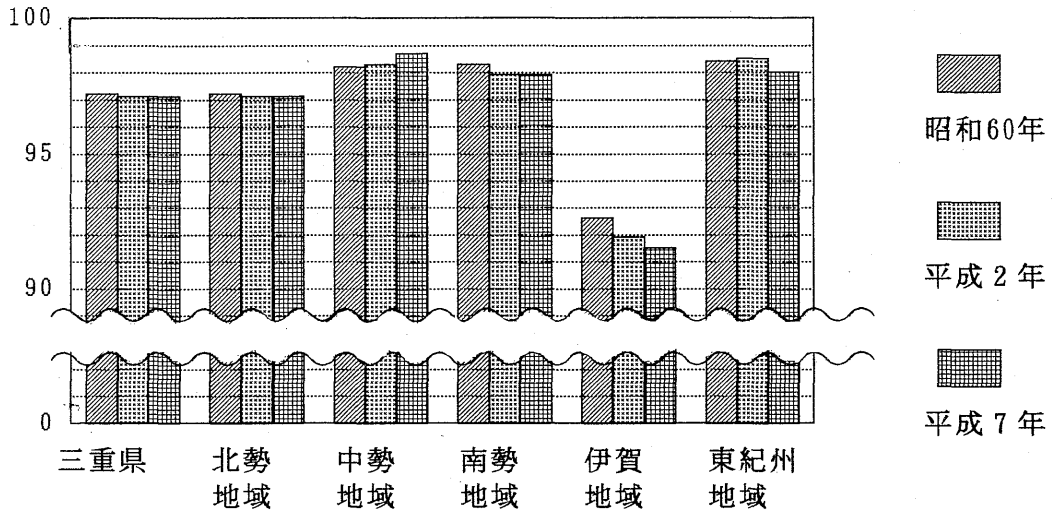
1 昼間人口

平成7年の国勢調査における昼間人口は1,788,675人で、常住人口（夜間人口）の1,841,202人より52,527人下回っている。これを昼夜間人口比率（夜間人口を100とした時の昼間人口の割合）で見ると、97.1となり全国で9番目に低い数字となっている。

この昼夜間人口比率を三重県における地域別にみると、中勢地域が98.7と最も高くなっている。

また、伊賀地域は91.5と今回も最も低く、平成2年（91.9）と比較してもさらに0.4ポイント低くなっている。これは、大阪圏への流出が多く、この地域のベッドタウン化がより一層進んでいることを示している。

図1 地域別昼夜間人口比率の推移（昭和60年～平成7年）



さらに、市町村別にみていくと、川越町（124.1）、朝日町（123.5）等が高くなっており河芸町（70.6）、香良洲町（71.9）等が低くなっている。

また、平成2年からの伸びでみると、員弁町が14.3ポイント（98.8→113.1）、磯部町が11.5ポイント（100.4→111.9）等と上昇している。

図2 市町村別昼夜間人口比率（平成7年）

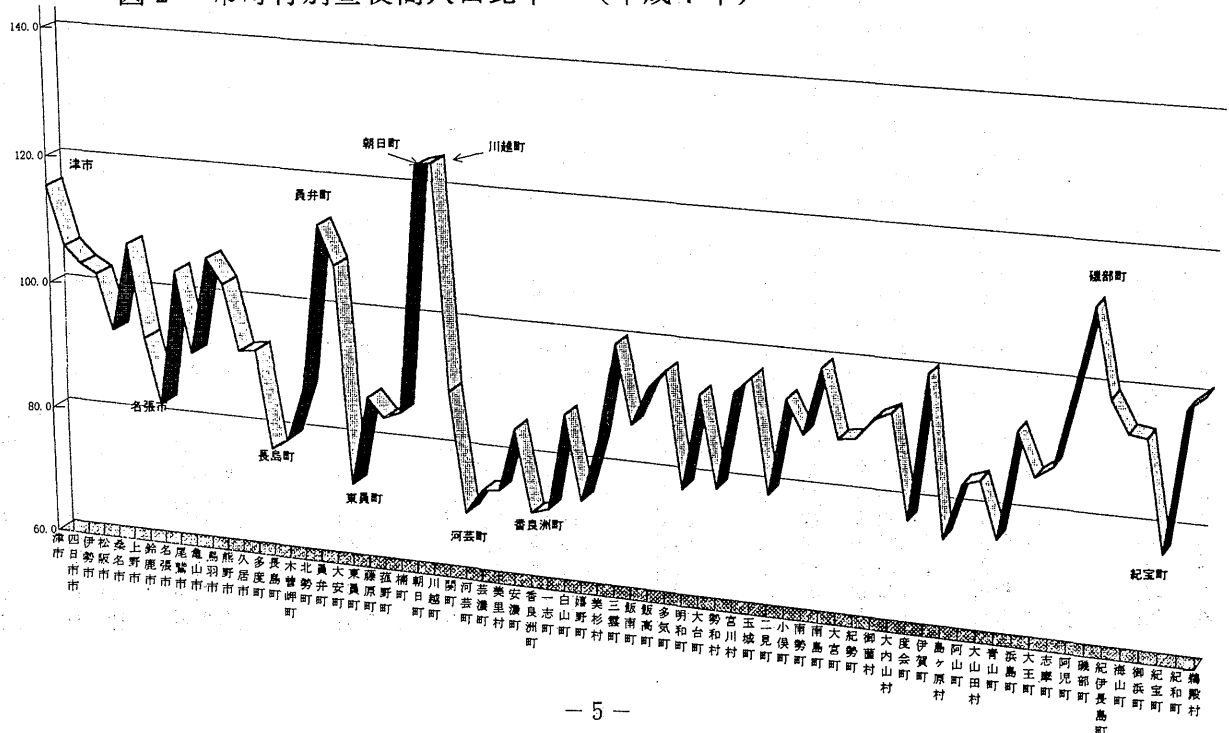


表1 市町村別昼夜間人口及び流出・流入人口（平成7年）

市町村	常住地による人口 (夜間人口) A	他市町村への流出口				他市町村からの流入人口				従業地・通学地 による人口 (昼間人口) B	H7 昼夜間人口 比率 B/A*100	H2 昼夜間人口 比率 (参考)
		総数	最も多い市町村			総数	最も多い市町村					
			人口				人口					
三重県	1,841,202	390,083				337,556				1,788,675	97.1	97.1
三津市	163,154	24,758	鈴鹿市	4,387	49,953	久居市	7,270			188,349	115.4	115.3
四日市市	285,776	38,762	名古屋	9,822	56,320	鈴鹿市	17,316			303,334	106.1	106.3
伊勢市	102,632	17,218	大阪市	2,668	20,962	小伊勢市	2,867			106,376	103.6	103.3
松阪市	122,449	18,346	津市	5,844	21,026	伊勢市	2,668			125,129	102.2	103.2
桑名市	103,044	26,904	名古屋	10,089	20,264	四日市市	4,661			96,404	93.6	94.3
上野市	60,954	7,905	名張市	2,057	12,411	名張市	3,798			65,460	107.4	104.5
鈴鹿市	179,998	35,720	四日市市	17,316	22,657	四日市市	5,446			166,735	92.7	94.1
尾鷲市	79,908	20,974	大津市	7,449	6,981	上野市	2,057			65,915	82.5	85.4
熊鷹山	25,258	1,363	海山町	599	2,302	上海山町	1,074			26,197	103.7	103.9
鳥羽市	38,631	9,873	鈴鹿市	4,075	6,434	鈴鹿市	2,888			35,192	91.1	93.5
熊野市	26,806	3,089	伊勢市	1,659	4,757	伊勢市	1,855			28,474	106.2	105.0
久居市	22,257	1,671	御津市	530	2,208	伊勢市	938			22,794	102.4	102.4
多度町	40,144	12,601	津市	7,270	9,474	津市	3,441			37,017	92.2	91.2
長島町	11,322	3,646	桑名市	1,263	2,809	桑名市	1,168			10,485	92.6	86.8
曾根町	15,221	5,514	名古屋	2,026	2,050	桑名市	762			11,757	77.2	76.0
木曽町	7,231	2,752	名古屋	1,130	1,240	名富町	350			5,719	79.1	77.5
北員町	14,416	4,127	桑名市	847	2,281	藤原町	566			12,570	87.2	88.2
大東町	8,776	2,817	桑名市	817	3,967	桑名市	769			9,926	113.1	98.8
藤原町	14,873	4,416	四日市市	1,179	5,465	四日市市	1,785			15,922	107.1	102.2
茨原町	26,218	10,439	桑北町	3,114	3,413	桑北町	1,068			19,192	73.2	74.1
原野町	7,680	2,206	北勢市	566	1,209	北勢市	534			6,683	87.0	84.7
朝日町	35,117	10,185	四日市市	6,744	4,595	四日市市	2,910			29,527	84.1	82.2
川越町	10,844	3,955	四日市市	2,461	2,349	鈴鹿市	1,084			9,238	85.2	82.4
河越町	6,897	2,510	四日市市	856	4,131	四日市市	1,349			8,518	123.5	126.1
芸濃町	10,833	3,639	四日市市	1,646	6,253	四日市市	2,811			13,447	124.1	117.6
美濃町	7,497	2,252	龜山町	625	1,446	龜山町	548			6,691	89.2	85.0
志摩市	16,548	6,719	津市	2,221	1,861	津市	751			11,690	70.6	68.4
良洲町	9,197	3,478	津市	1,550	1,144	津市	425			6,863	74.6	76.3
白旗町	4,478	1,707	津市	959	582	津市	217			3,353	74.9	71.5
志摩市	10,797	3,916	津市	2,442	2,261	津市	1,200			9,142	84.7	83.8
白旗町	5,448	2,149	津市	1,219	620	津市	244			3,919	71.9	68.3
志摩市	14,221	5,307	津市	1,994	1,445	久居市	321			10,359	72.8	74.2
白旗町	14,479	3,762	津市	1,289	1,982	美杉村	385			12,699	87.7	87.6
志摩市	17,903	6,818	津市	2,448	2,299	松阪市	560			13,384	74.8	73.3
志摩市	8,015	1,622	白山町	385	348	白山町	77			6,741	84.1	82.6
志摩市	10,335	3,574	津市	1,370	3,510	松阪市	1,207			10,271	99.4	95.1
志摩市	6,528	1,433	松阪市	862	603	松阪市	247			5,698	87.3	88.8
志摩市	5,915	717	松阪市	345	316	松阪市	111			5,514	93.2	94.5
志摩市	10,226	2,938	松阪市	1,389	2,539	松阪市	1,109			9,827	96.1	93.1
志摩市	21,853	7,493	松阪市	2,477	2,784	伊勢市	779			17,144	78.5	77.6
志摩市	7,573	1,839	松阪市	649	1,316	大宮町	358			7,050	93.1	94.4
志摩市	5,415	1,609	松阪市	872	477	松阪市	160			4,283	79.1	78.6
志摩市	4,185	545	大台町	201	289	大台町	101			3,929	93.9	92.5
志摩市	13,313	4,246	伊勢市	1,555	3,775	伊勢市	1,342			12,842	96.5	93.9
志摩市	8,863	3,044	伊勢市	1,641	1,189	伊勢市	659			7,008	79.1	77.4
志摩市	18,300	5,983	伊勢市	2,867	4,834	伊勢市	2,310			17,151	93.7	97.8
志摩市	11,016	1,878	伊勢市	548	629	伊勢市	121			9,767	88.7	90.1
志摩市	8,657	362	伊勢市	137	278	伊勢市	78			8,573	99.0	99.2
志摩市	5,520	1,295	松阪市	392	661	大台町	205			4,886	88.5	88.5
志摩市	4,811	744	紀伊長島市	216	212	紀伊長島市	51			4,279	88.9	89.8
志摩市	8,607	3,725	伊勢市	2,318	3,042	伊勢市	1,751			7,924	92.1	97.0
志摩市	1,590	271	紀伊長島市	51	166	紀伊長島市	50			1,485	93.4	89.8
志摩市	9,077	2,877	伊勢市	1,351	835	伊勢市	346			7,035	77.5	80.9
志摩市	11,154	2,925	上野市	1,274	2,895	上野市	1,036			11,124	99.7	97.0
志摩市	2,934	986	上野市	415	261	上野市	88			2,209	75.3	74.2
志摩市	8,500	2,704	上野市	1,501	1,328	上野市	421			7,124	83.8	80.6
志摩市	6,186	1,755	上野市	1,038	811	上野市	424			5,242	84.7	83.0
志摩市	11,675	3,818	上野市	1,181	1,026	上野市	492			8,883	76.1	76.0
志摩市	6,509	1,316	阿児町	380	834	阿児町	304			6,027	92.6	94.5
志摩市	9,036	2,030	阿児町	951	770	志摩市	398			7,776	86.1	85.7
志摩市	15,501	2,567	阿児町	974	692	阿児町	247			13,626	87.9	91.4
志摩市	22,213	3,831	磯部町	1,240	3,729	阿児町	974			22,111	99.5	100.1
志摩市	9,776	2,005	阿児町	554	3,172	志摩市	1,240			10,943	111.9	100.4
志摩市	11,670	1,015	尾鷲市	497	864	海山町	276			11,519	98.7	98.8
志摩市	10,808	1,582	尾鷲市	1,074	921	尾鷲市	599			10,147	93.9	93.6
志摩市	9,903	1,822	熊野市	938	1,179	熊野市	530			9,260	93.5	95.1
志摩市	8,123	2,513	新宮市	1,124	615	新宮市	194			6,225	76.6	76.2
志摩市	1,810	166	御浜町	39	132	御浜町	42			1,776	98.1	97.3
志摩市	4,798	1,355	新宮市	712	1,373	紀伊宝町	632			4,816	100.4	105.8

2 通勤・通学人口

常住人口 1,841,202人のうち従業も通学もしていない者が 591,722人である。また、15歳以上の就業者が 948,971人で、このなかで、自宅以外で従業している者（通勤者）が 803,178人となっている。内訳は、自市町村内への通勤者が 475,051人、県内他市町村への通勤者が 265,193人、他県への通勤者が62,934人となっている。

また、従業地・通学地による人口では、1,788,675人のうち県内他市町村に常住している者が 310,121人、他県に常住している者が27,435人である。このなかで15歳以上の就業者についてみると、県内他市町村に常住している者が 265,193人、他県に常住している者が24,252人となっている。

通勤・通学者の推移をみると、自市町村で従業・通学する者の割合が減り、県内他市町村及び他県で従業・通学する者の割合が増えている。

図3 常住地による通勤・通学者の従業地・通学地割合の推移（三重県）

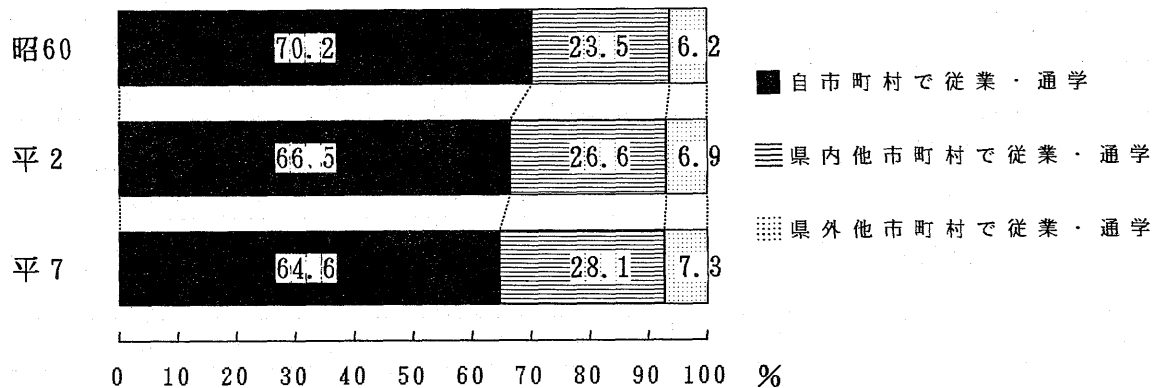


表2 常住地又は従業地による人口及び15歳以上就業者数の地域別比較（平成7年）

地域	常住地による人口						常住地による就業者数			
	総数 (夜間人口) ※	従業も通学も していない	自宅で従業	自宅外の自 市町村で従 業・通学	県内他市町 村で従業・ 通学	他県で従 業・通学	総数	自宅外の自 市町村で従 業	県内他市町 村で従業	他県で従 業
三重県	1,841,202	591,722	145,793	712,016	310,121	79,962	948,971	475,051	265,193	62,934
北勢地域	784,174	242,060	51,590	320,122	123,353	46,364	412,169	218,402	106,037	36,140
中勢地域	498,863	162,196	38,457	186,394	103,647	7,684	254,871	121,919	89,551	4,944
南勢地域	282,227	92,698	31,254	101,607	54,627	1,854	146,609	67,211	46,758	1,386
伊賀地域	181,311	58,226	14,242	67,591	20,479	20,588	90,769	42,736	16,524	17,267
東紀州地域	94,627	36,542	10,250	36,302	8,015	3,472	44,553	24,783	6,323	3,197
地域	従業地・通学地による人口			従業地による就業者数						
	総数 (昼間人口) ※	県内他市町村 に常住	他県に常住	総数	県内他市町村 に常住	他県に常住				
三重県	1,788,675	310,121	27,435	910,289	265,193	24,252				
北勢地域	761,340	131,173	15,710	399,394	114,967	14,435				
中勢地域	492,361	100,961	3,868	247,225	84,451	2,398				
南勢地域	276,283	49,670	867	141,233	42,015	753				
伊賀地域	165,957	20,166	5,547	79,631	17,314	5,339				
東紀州地域	92,734	8,151	1,443	42,806	6,446	1,327				

※労働力状態不詳を含む

3 常住地による産業別就業者

常住地による産業別就業者をみると、第1次産業の各産業で自宅で従業する者の割合が高く、特に農業では89.5%となっている。第2次・第3次産業については、自宅外の自市町村及び県内他市町村で従業する者の割合が80%前後と高くなっている。特に第3次産業では、それに加えて他県で従業する者の割合が第1次・第2次産業と比べ高くなっている。中でも電気・ガス・熱供給・水道業については、他県で従業する者の割合が16.4%となっている。

表3 常住地による産業（大分類）別15歳以上就業者数（三重県）（平成7年）

	常住地による15歳以上就業者数					産業別割合 (%)				
	総数	自宅で従業	自宅外の自市町村で従業	県内他市町村で従業	他県で従業	総数	自宅で従業	自宅外の自市町村で従業	県内他市町村で従業	他県で従業
総数	948,971	145,793	475,051	265,193	62,934	100.0	15.4	50.1	27.9	6.6
第1次産業	61,609	52,427	7,246	1,568	368	100.0	85.1	11.8	2.5	0.6
A 農業	45,037	40,310	3,635	1,008	84	100.0	89.5	8.1	2.2	0.2
B 林業	2,338	1,041	984	241	72	100.0	44.5	42.1	10.3	3.1
C 漁業	14,234	11,076	2,627	319	212	100.0	77.8	18.5	2.2	1.5
第2次産業	355,048	31,863	193,585	110,665	18,935	100.0	9.0	54.5	31.2	5.3
D 鉱業	1,265	34	780	423	28	100.0	2.7	61.7	33.4	2.2
E 建設業	94,155	13,263	51,832	23,011	6,049	100.0	14.1	55.0	24.4	6.4
F 製造業	259,628	18,566	140,973	87,231	12,858	100.0	7.2	54.3	33.6	5.0
第3次産業	529,942	61,230	272,613	152,595	43,504	100.0	11.6	51.4	28.8	8.2
G 電気・ガス・熱供給・水道業	6,567	0	3,026	2,464	1,077	100.0	0.0	46.1	37.5	16.4
H 運輸・通信業	58,193	1,382	24,742	23,251	8,818	100.0	2.4	42.5	40.0	15.2
I 卸売・小売業、飲食店	192,456	34,484	99,872	44,594	13,506	100.0	17.9	51.9	23.2	7.0
J 金融・保険業	23,074	785	10,447	8,844	2,998	100.0	3.4	45.3	38.3	13.0
K 不動産業	5,426	899	2,685	1,161	681	100.0	16.6	49.5	21.4	12.6
L サービス業	213,881	23,637	112,648	63,668	13,928	100.0	11.1	52.7	29.8	6.5
M 公務(他に分類されないもの)	30,345	43	19,193	8,613	2,496	100.0	0.1	63.2	28.4	8.2

※ 総数には分類不能の産業を含む

4 従業地による産業別就業者

従業地による産業別就業者をみると、自市町村内に常住する者の割合が第1次産業では90%前後と非常に高くなっている。第2次・第3次産業では平均すると65%前後であるが、各産業別にみると、電気・ガス・熱供給・水道業、運輸・通信業及び金融・保険業では、自市町村内に常住する者の割合が50%台と比較的低く、県内他市町村に常住する者の割合（40%台）と接近している。また、建設業、卸売・小売業、飲食店及び不動産業では自市町村内に常住する者の割合が70%以上になっている。

表4 従業地による産業（大分類）別15歳以上就業者数（三重県）（平成7年）

	従業地による15歳以上就業者数				産業別割合 (%)			
	総数	自市町村内に常住	県内他市町村に常住	他県に常住	総数	自市町村内に常住	県内他市町村に常住	他県に常住
総数	910,289	620,844	265,193	24,252	100.0	68.2	29.1	2.7
第1次産業	61,679	59,673	1,568	438	100.0	96.7	2.5	0.7
A 農業	45,113	43,945	1,008	160	100.0	97.4	2.2	0.4
B 林業	2,365	2,025	241	99	100.0	85.6	10.2	4.2
C 漁業	14,201	13,703	319	179	100.0	96.5	2.2	1.3
第2次産業	348,349	225,448	110,665	12,236	100.0	64.7	31.8	3.5
D 鉱業	1,289	814	423	52	100.0	63.1	32.8	4.0
E 建設業	91,969	65,095	23,011	3,863	100.0	70.8	25.0	4.2
F 製造業	255,091	159,539	87,231	8,321	100.0	62.5	34.2	3.3
第3次産業	497,926	333,843	152,595	11,488	100.0	67.0	30.6	2.3
G 電気・ガス・熱供給・水道業	5,745	3,026	2,464	255	100.0	52.7	42.9	4.4
H 運輸・通信業	51,379	26,124	23,251	2,004	100.0	50.8	45.3	3.9
I 卸売・小売業、飲食店	182,475	134,356	44,594	3,525	100.0	73.6	24.4	1.9
J 金融・保険業	20,734	11,232	8,844	658	100.0	54.2	42.7	3.2
K 不動産業	4,891	3,584	1,161	146	100.0	73.3	23.7	3.0
L サービス業	204,473	136,285	63,668	4,520	100.0	66.7	31.1	2.2
M 公務（他に分類されないもの）	28,229	19,236	8,613	380	100.0	68.1	30.5	1.3

※ 総数には分類不能の産業を含む

図4 常住地による産業構成（三重県）（平成7年）

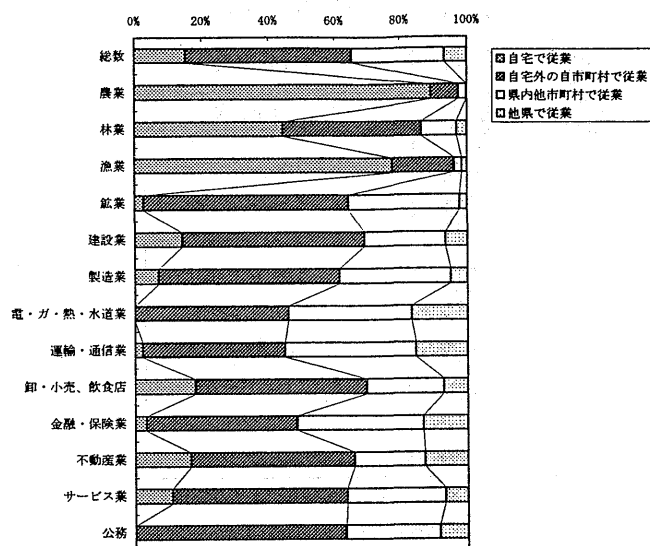
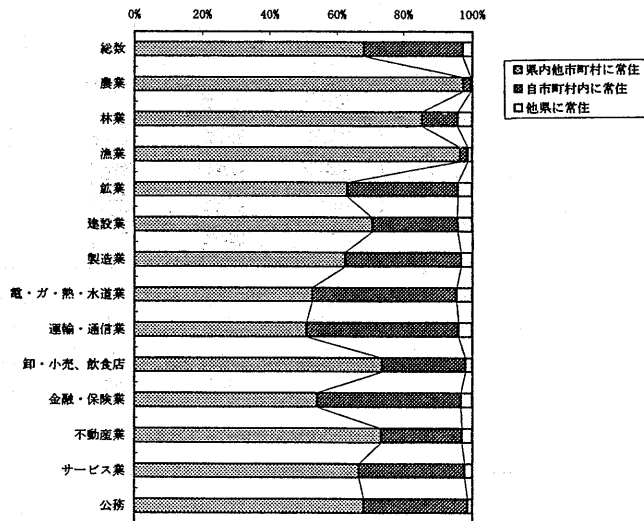


図5 従業地による産業構成（三重県）（平成7年）



従業地による産業を地域別にみると、第1次産業の割合は、東紀州地域で14.3%、南勢地域で11.6%と高くなっており、北勢地域で3.9%と低くなっている。第2次産業では、北勢地域で44.1%、伊賀地域で43.3%と高く、南勢地域と東紀州地域で30.5%と低い。第3次産業は全ての地域で最も割合が高くなっているが、中でも中勢地域では59.7%と県内での最高値となっている。

表5 従業地による産業（3部門）別15歳以上の就業者の地域別比較（平成7年）

地域	就業者数			産業別割合 (%)			地域別割合 (%)					
	総数 ※	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業
三重県	910,289	61,679	348,349	497,926	100.0	6.7	38.1	54.4	100.0	100.0	100.0	100.0
北勢地域	399,394	15,597	175,967	206,542	100.0	3.9	44.1	51.7	43.9	25.3	50.5	41.5
中勢地域	247,225	17,201	81,736	147,682	100.0	7.0	33.1	59.7	27.2	27.9	23.5	29.7
南勢地域	141,233	16,362	43,126	81,536	100.0	11.6	30.5	57.7	15.5	26.5	12.4	16.4
伊賀地域	79,631	6,394	34,453	38,593	100.0	8.0	43.3	48.5	8.7	10.4	9.9	7.8
東紀州地域	42,806	6,125	13,067	23,573	100.0	14.3	30.5	55.1	4.7	9.9	3.8	4.7

※分類不能の産業を含む

図5 従業地による産業（3部門）別15歳以上の就業者割合の地域別比較（平成7年）

